

RX450h

「馬力向上」「燃費改善」 スポーツマフラーチューン

- 加速する力（トルク）や、最高速（馬力）が集中的に拡大。
- 一方、ゆったり加速・ゆったりブレーキで走ると、そのパワーを抑えた分、燃費が劇的に改善。
— 究極の完成度を誇る車両の、次のグレード P.B.S パワーマフラーチューン —



TITANIUM

STAINLESS

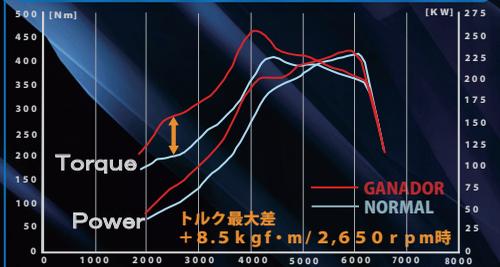
YouTube



パワーブーストシステム（P.B.S）搭載スポーツマフラー

RX450h F SPORT DAA-GYL25W

燃費 + 1.3% 改善
パワー + 3.1 ps トルク + 5.8 kgf・m



※ データは、当社シャーシダイナモでの計測値です。
※ ノーマルマフラーのデータ値は、車両個体差・気温・気候等の条件によりメーカーカタログ公表値とは異なる場合があります。
※ 比較データ値は、全て同じ条件下で計測しています。

TITANIUM (受注生産品)

テール部ポリッシュ GDE-650TP ¥ 300,000 (税抜)
テール部チタンブルー GDE-650TB ¥ 300,000 (税抜)

STAINLESS

テール部ポリッシュ GDE-650 ¥ 150,000 (税抜)
テール部チタンブルー GDE-650ST ¥ 170,000 (税抜)



ガナドール社の実走行燃費計測データ

注1. 吸気系・排気系すべてがノーマルの車両を基準としてセッティングしています。
注2. 燃費データは、通常の実走行による、満タン法で比較計測したデータです。 (下図①)

※車載燃費計の燃費データは、新しいマフラーのデータが蓄積するまで、正確に表示せず、マフラー装着後の走行距離が少し必要になる場合がありますので、ご注意ください。

(下記にこだわらず、エコスタートやエコ停止、登坂路・高速道路でエコ運転をすると、燃費はさらに改善)

計測条件

●満タン法によるガナドール社実走行燃費比較テスト(※下記条件にこだわらず、ゆっくり加減速すると、さらに燃費が改善されます。)

①満タン法 (同じ給油条件)

車両のタイヤ位置と向きを同一にし、同じ油面で給油しています。

●燃費比較テストは最も正確と思われる「満タン法」で行っています。
 ※給油時の注意
 同一のスタンドにて、同じ車両の向き、同じタイヤ位置で停車し、同じ油面で正確に給油し計測しています。(車載の燃費メーターでは正確に測定できませんのでご注意ください。)
 ●走行距離(km)÷給油量(L)=燃費(km/L)
 →満タン給油時にオドメーターをリセット。

②走行条件 (距離・速度を適正に保つ)

一般道や高速道路や山道をおりまぜています。

●【走行距離】ガナドール社参考データ
 一般道 31km(約21%)
 高速道路 93.3km(約63%)
 山道(登り・下り) 24km(約16%)
 ※一般道だけの走行や距離が短すぎる場合、測定精度が落ちます。
 ●【速度設定】ガナドール社参考データ
 一般道及び山道は、交通法規に準じ、流れに合わせます。
 高速道路は、法定速度にて巡航。

③計測環境 (強風・雨・渋滞では中止)

悪天候の時はダメ
同じコンディションで測定しています。

●同じ気温・気象条件で行っています。
 ●強風・雨天などの悪天候、朝夕のラッシュ時を避け、同じ条件の日に実施。
 →途中で渋滞や強風が発生したら中止し、初めからやり直します。

④全く同条件で運転

(加速時間と所要時間が同じであることが最も大事な条件)

ノーマルマフラーで50km/hまでの加速時間が50秒の時、
ガナドールマフラーの時も同じ50秒で加速しています。

●同じ距離を、同じ加速、同じスピード、同じ所要時間で計測をしています。
 【良い例】例えば、ノーマルで50km/hまでの加速時間が50秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ50秒かけて加速するのが比較条件。
 【悪い例】加速が早く、所要時間が短かった場合、アクセルを踏み込み過ぎていて比較テストになりません。
 →燃費改善効果が得られません。

計測風景



出発ポイント

到着ポイント

RX450hの場合 GDE-650 4本出しマフラー

中間ポイント

計測風景と結果(満タン法)

左右4本出し 燃費改善率+11.3%

総走行距離 148.3km

一般道路 31.3km(21.1%)
 高速道路 93.3km(62.9%)
 山間道路 23.7km(16.0%)



計測データ

各種計測データ (ガナドール社データ)	パワー(ps)	トルク(kgf・m)	7分間 音量(dB)	近接音量(dB)	重量(kg)	燃費比較計測データ (ガナドール社データ)			燃費改善率
	ノーマルマフラー	ノーマルマフラー	ノーマルマフラー	ノーマルマフラー	ノーマルマフラー	天気	走行距離(km)	給油量(L)	
ノーマルマフラー	309.3	41.0	59.0	75.0	4.3	曇り	148.3	10.99	...
GANADOR マフラー GDE-650シリーズ	312.4	46.8	60.0	75.0	11.0	曇り	148.3	9.87	11.3%改善

パワーブーストシステム(P.B.S)搭載マフラーとは(表面パワーグラフ参照)

パワーブーストシステム(P.B.S)搭載スポーツマフラーとはマフラー本体全体に特殊な流体管理構造を組み込むことで、ノーマルエンジンに手を加えることなく出力を上げる、全く新しいスポーツマフラーです。

①徹底した車種別専用設計を行い、供給された燃料のみでトルク(登坂力)やパワー(高速走行時の馬力)を大幅に増強し、スポーツ走行型にセッティングしてあります。運転の爽快感が強調される上、先を急ぐ時のパワーの余裕が増大します。(弊社計測の出力データを参照ください。)

②一方で、帰路に就く時や、大切な家族がまどろんでいる時は流れに沿って、ゆったり加速、ゆったりブレーキ、ゆったり減速で運転すると、増強されたパワーを使わなかった分の燃料は、すべてカットされて残ります。結果として、今まで以上に大幅に燃費が改善されます。(弊社計測の燃費データを参照ください。)

③サウンド(排気音)は、心地よく響きながら出力状況を絶えずドライバーに伝え、快適な運転をアシストします。

詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

